

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	青森歯科医療専門学校
設置者名	学校法人 三和会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	歯科衛生士科	夜・通信	107	9	
	歯科技工士科	夜・通信	73	6	
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学校ホームページ <http://www.aomori-dental.ac.jp>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	青森歯科医療専門学校
設置者名	学校法人 三和会

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学校ホームページ <http://www.aomori-dental.ac.jp>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	歯科医師	2022年4月 26日から 2024年4月 25日まで	財務
非常勤	大学教授		労務
非常勤	歯科医師		組織運営体制の チェック機能
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	青森歯科医療専門学校
設置者名	学校法人 三和会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>各授業科目の担当教員の授業計画(シラバス)を作成後、教務主任の承認を経て、校長の承認をもって決定する。 学校ホームページ(<a href="http://www.aomori-dental.ac.jp">http://www.aomori-dental.ac.jp</a>)上にて3月に公表</p>	
授業計画書の公表方法	学校ホームページ <a href="http://www.aomori-dental.ac.jp">http://www.aomori-dental.ac.jp</a>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>所定の課程を履修し、当該学年の総授業日数3分の2以上の出席状況を評定の上、科目試験における筆答試験及び実地試験の合格基準100点満点の60点以上、教員会の議を経て校長が行う。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>筆記試験において科目ごとに100点満点とし、60点以上を合格とする。 レポート提出や製作物提出、実技による評価。</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>学校ホームページ <a href="http://www.aomori-dental.ac.jp">http://www.aomori-dental.ac.jp</a></p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>学則第7条の課程を履修し、第23条に定められた試験に合格した者。 シラバスに記載の成績評価の方法・基準（担当教員の主観ではなく、 学生にあらかじめ示した客観的な方法・基準）により各科目の学習成果 の評価を行い、これに基づき、単位の授与や又は履修の認定を行う。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>学校ホームページ <a href="http://www.aomori-dental.ac.jp">http://www.aomori-dental.ac.jp</a></p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	青森歯科医療専門学校
設置者名	学校法人 三和会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学校ホームページ ( <a href="http://www.aomori-dental.ac.jp">http://www.aomori-dental.ac.jp</a> )
収支計算書又は損益計算書	学校ホームページ ( <a href="http://www.aomori-dental.ac.jp">http://www.aomori-dental.ac.jp</a> )
財産目録	学校ホームページ ( <a href="http://www.aomori-dental.ac.jp">http://www.aomori-dental.ac.jp</a> )
事業報告書	学校ホームページ ( <a href="http://www.aomori-dental.ac.jp">http://www.aomori-dental.ac.jp</a> )
監事による監査報告（書）	学校ホームページ ( <a href="http://www.aomori-dental.ac.jp">http://www.aomori-dental.ac.jp</a> )

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士			
医療		医療専門課程	歯科衛生士科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
3年	昼	107/単位	87/単位	単位時間 /単位	20/単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
120人		81人	0人	4人	88人	92人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 年間授業計画（シラバス）による、講義、示説及び、実習授業
成績評価の基準・方法
（概要） 科目ごとに100点満点とし60点以上を合格とする。レポート提出、実技による評価
卒業・進級の認定基準
（概要） 所定の課程を履修し、当該学年の総授業日数3分の2以上の出席状況を評定の上、科目試験における筆答試験及び実地試験の合格基準100点満点の60点以上、教員会の議を経て校長が行う。
学修支援等
（概要） 疾病などによる長期欠席者へは補修、補講等による個人指導を行い、欠席が目立つ学生には保護者との連絡を緊密にすると共に個人面談や三者面談の実施、学年担任や臨床心理士によるスクールカウンセリングを行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
26人 (100%)	0人 (%)	26人 (100%)	0人 (%)
（主な就職、業界等） 歯科診療所、病院			
（就職指導内容） 就職講和、三者面談、ジョブカフェ青森セミナー、個人面談			
（主な学修成果（資格・検定等）） 歯科衛生士国家試験受験資格			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
82人	2人	2.4%
（中途退学の主な理由） 進路変更		
（中退防止・中退者支援のための取組） 臨床心理士によるカウンセリング、個人面談、三者面談		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	歯科技工士科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	73/単位	19/単 位	単位時間 /単位	54/単 位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
70人		25人	0人	4人	10人	14人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 年間授業計画(シラバス)による、講義、示説及び、実習授業
成績評価の基準・方法
(概要) 科目ごとに100点満点とし60点以上を合格とする。レポート提出、実技による評価
卒業・進級の認定基準
(概要) 所定の課程を履修し、当該学年の総授業日数3分の2以上の出席状況を評定の上、科目試験における筆答試験及び実地試験の合格基準100点満点の60点以上、教員会の議を経て校長が行う。
学修支援等
(概要) 疾病などによる長期欠席者へは補修、補講等による個人指導を行い、欠席が目立つ学生には保護者との連絡を緊密にすると共に個人面談や三者面談の実施、学年担任や臨床心理士によるスクールカウンセリングを行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
7人 (100%)	0人 (%)	7人 (100%)	0人 (%)
(主な就職、業界等) 歯科技工所、歯科診療所			
(就職指導内容) 就職講和、三者面談、ジョブカフェ青森セミナー、個人面談			
(主な学修成果（資格・検定等）) 歯科衛生士国家試験受験資格			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
23人	2人	8.6%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 臨床心理士によるカウンセリング、個人面談、三者面談		



②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
歯科衛生士科	円	円	円	
1年	150,000円	500,000円	150,000円	※実習費として
歯科技工士科	円	円	円	
1年	500,000円	795,000円	296,000円	※実習費として
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="http://www.aomori-dental.ac.jp">http://www.aomori-dental.ac.jp</a>		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) よりよい学校運営を実現するために、毎年自己点検・自己評価委員会において、教育成果ならびに教育評価を行い、自己点検した内容をもとに学校関係者評価委員会において専門学校における方向性と改善点について協議を行っている。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
(一社)青森市歯科医師会 監事	2022年4月26日から 2024年4月25日まで	企業委員
市内歯科医院 院長		企業委員
市内歯科医院 院長		企業委員
市内歯科医院 院長		企業委員
市内歯科技工所 代表取締役		卒業生
市内歯科医院 歯科衛生士		卒業生
校友会 会長		卒業生
同窓会 副会長		地域住民
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="http://www.aomori-dental.ac.jp">http://www.aomori-dental.ac.jp</a>		